



**ごみ出しの日や時間を守らないなどルールを守らない人がいます。ひどい時などは、収集日の前々日から出す人、車から投げに行く人がいてごみステーション付近は大変迷惑しています。どうにかありませんか。**



基本的なルールさえ守らない人がいるため、市内全域でこのようなことが多くあり、ごみステーション付近の皆さんには大変迷惑をお掛けしております。

市では「広報がまごおり」やチラシなどで広く市民の皆さんにルールを守っていただくよう呼びかけをしたり、クリーンセンターに來られる方にも機会あるごとにお願ひしています。

この問題は最終的には市民の皆さん自身のモラルに頼るところが大きく、効果的な解決策がないのが現状です。しかし、今後もあきらめることなく、市民の皆さんへルールを守っていただくよう啓発に努めます。



**市県民税の納税通知が来てびっくりしました。高齢者控除の廃止による増税と言うことですが、その用途を教えてください。**



増税となった原因には、高齢者控除の廃止、公的年金所得の見直し、定率減税の縮減が主なものと考えられます。これは、各世代間および65歳以上の方との公平を図るため全国の市町村で実施されたものです。特に65歳以上の方は、所得税に加え市県民税の負担が増えた内容となっています。

この増税分の用途は、「明るく元気なまち蒲郡」を実現するため、高齢者の健康増進や低年齢児保育などの事業として、一般会計の民生費に盛り込んでいきます。貴重な財源を効率よく活用させていただきます。

**国道23号バイパスは、今年度末には、幸田町まで完成するというのですが、その先はいつまでに完成しますか。また、国道247号の建設予定は。**



国道23号蒲郡バイパスは、国土交通省名四国道事務所が主

体となって建設が進んでいます。西尾市家武町から幸田の芦谷ICまでは、来年3月末までに開通予定と聞いています。また、現在これより東側の仮称・蒲郡IC（オレンジロード接続点）までは、鋭意努力し用地買収を進めています。今後は、買収状況によりますが、工事が始まれば6年から7年で完成すると思われます。また、仮称・蒲郡ICより東側、仮称・東三河IC（豊川市為当町）までの部分は、「国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会」を設立し、市をはじめとする関係各機関とともに早期事業化に向け国に働きかけているところです。

次に、国道247号中央バイパス（通称・ナベヅル線）は、愛知県による施工です。現在、用地買収が完了したところから順次工事を進めており、全線開通は平成20年代の早い時期を目標に整備していくと聞いています。

**私は50歳を過ぎて通信の高校に入学し今4年生です。この間、くじけそうなこともありましたが、現在は楽しく勉学に励んでいます。こうした経験を不登校の子供たちに活かしたいと思うのですが…。**



感銘をもってお手紙を読みました。苦勞しながらも見事克服されたことは素晴らしいことだと思います。

現在、市内では不登校を理由に30日以上欠席している子供が71人います。さまざまな理由があつて学校に通えない子供たちですので、一堂に集めることはなかなか難しいと思われまふ。しかし、市には不登校の子供たちのための適応指導教室「あすなろ学級」があります。そこには7人の子供たちが通つており、月1回、保護者の方たちが集まる「あすなろ親の会」が開催されます。そこでは、毎回お互いの悩みを話したり、経験談を語り合っています。もしよろしければ、その会に來られて、お話しされるというのはいかがでしょうか。ぜひ、ご連絡ください。残り少ない高校生活を有意義に過ごされることを祈念いたします。

問合せ先

企画広報課 ☎66・1145